



ねむのき 2月号



2021. 1. 29

高松市立塩江小学校

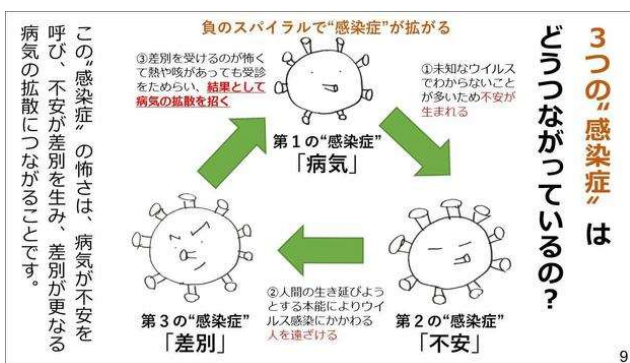
早いもので令和2年度も残り2ヶ月を切りました。今年の冬は、久しぶりに(3年ぶり)にしっかり雪が降り、塩江は一面の雪景色となりました。そんな寒い日でも子どもたちは、元気一杯で校庭に元気な声を響かせています。

これから学校では、まとめの時期に入ります。新型コロナウイルス感染症感染防止対応をしながらなので活動は制約も多いですが、これまでの活動を見直す良い機会ととらえています。教職員一同、新たな活動を子どもと共に創造しながら、学年の総まとめと次学年への準備をし、子どもが自信をもって次の学年へ進級できるよう支援をしていきたいと思っておりますのでご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



【今 学校で】

新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！
～負のスパイラルを断ち切るために～



(資料：日本赤十字社 2020.3.26)

学校においては、保護者の方々のご協力を得ながら、学校行事等も再会されています。マスク、手指消毒、ソーシャルディスタンスなど「学校での新しい生活様式」が定着してきました。

しかし、全国的には感染者数は増加しており、塩江町、そして本校におきましてもいつだれが感染してもおかしくない状態です。その場合は、国や県の対応方針等に則り、しかるべき措置を講じて感染拡大の防止に努めます。

その際、なんとしても防止したいのが、感染者や濃厚接触者等とその家族への差別と偏見の防止です。新型コロナウイルス感染症は「病気・不安・差別」の3つの感染症と言われています。この負のスパイラルを断ち切るのは、考え方と行動です。1人1人が、共感そして思いやりをもち、行動できるようご家庭でもご指導お願いいたします。

県児童生徒質問紙調査から

本年度の質問紙調査では、「授業が楽しい」と回答した児童が昨年度の62.9%→85.7%(県74.3%)に上がりました。また、「授業が分かる」が66.0%→73%、「家で復習をしている」が59.2%→71.4%と学習に関する項目に伸びが見られました。これは、教員の授業改善に加え、家庭学習への保護者のご理解とご協力があったからだと思えます。一方、「自分にはよいところがある」が84%→66.7%と下がっており、自尊心を高める活動が不十分であったことが分かり、今後の課題となりました。

【お知らせ】

第3回塩江学校運営協議会

1月26日に第3回塩江学校運営協議会が開催されました。今年度の学校、そして、運営協議会の取組と課題が話し合われました。詳細は学校HPにアップいたしますので、ご覧ください。来年度は、これまで以上に学校、家庭そして地域が一体となった活動に取り組んでいきたいと考えています。ご理解とご協力をお願いいたします。

